

# 人民元週間レポート

2022年2月25日発行

みずほ銀行（中国）有限公司  
中国為替資金部

Private and confidential

MIZUHO

# 【人民元為替概況】

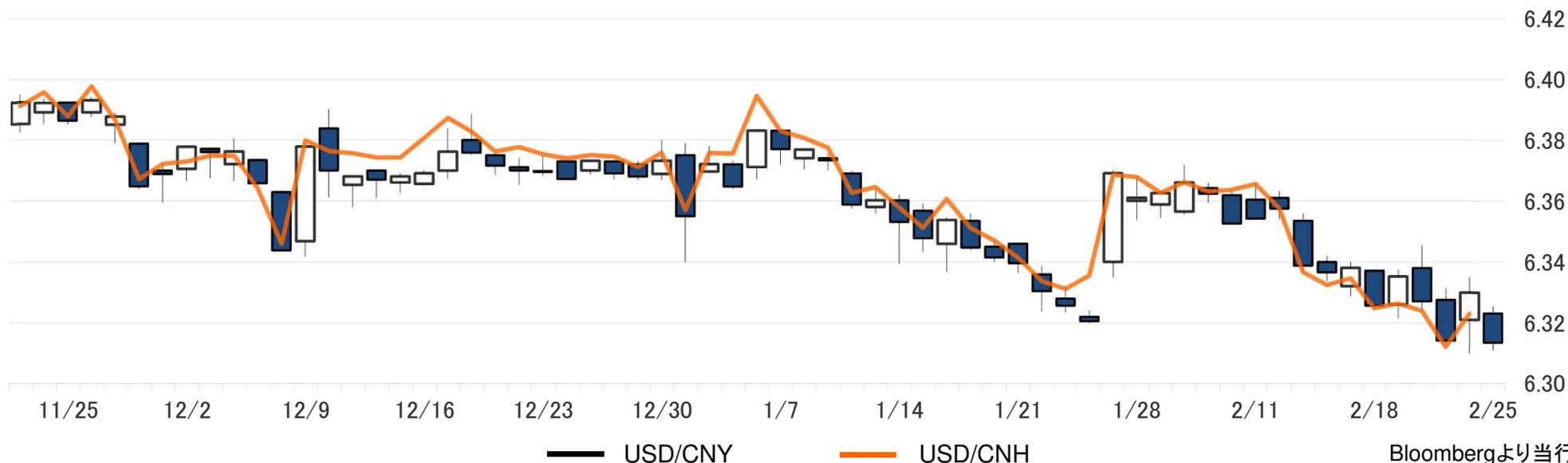
## 回顧：ロシアのウクライナ侵攻開始を受け為替市場は神経質な展開。

- 21日のUSDCNYは6.32台後半で取引を開始。公表されたLPRは事前予想通り据え置きとなる中、ウクライナ懸念を背景にドル買い優勢となり、22日には一時6.34台まで上昇。その後はオフショア主導で下落を見せる中で直近安値を更新して、23日には6.31台前半まで下押し。24日にはロシアのウクライナ侵攻開始にグローバルでリスク資産が売られる中、USD高地合いの中でUSDCNYは6.33近辺へ値を戻す展開となった。しかしながら、侵攻開始当日の米株がプラス圏で終える等、リスクオフが一巡すると人民元買い圧力から6.31台へ反落した。
- 円人民元(JPYCNY)は、5.49台後半で取引を開始。ウクライナ懸念を背景にUSDJPYに下落圧力がかかり、JPYCNYは22日に5.53台後半まで上伸。24日にはUSDJPYが一段の下げを見せたが、その後に米金利低下幅縮小を横目に115円台後半まで反発を見せる中、JPYCNYは5.47台へ反落した。

## 見通し：ウクライナ懸念が短期変動要因に

- ロシアのウクライナ侵攻が開始したことで地政学リスクが顕在化。24日には軍事的衝突に関するヘッドラインが流れる中でグローバルにリスクオフで市場は反応したものの、NY時間入り後には株式、債券とも値を戻していく展開となった。
- パニック的な動きを1日の内に消化し大きく値幅が増幅することはなかったが、FRBやECBメンバーがウクライナ情勢の金融政策の影響について見極めが必要との趣旨の発言をする中、先が読みづらい地政学リスクに対する金融政策シナリオも不確実性は高まったと言える。
- 引き続き、ウクライナ関連のヘッドラインが短期的な相場変動要因となる神経質な相場展開を想定してきたい。

## USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



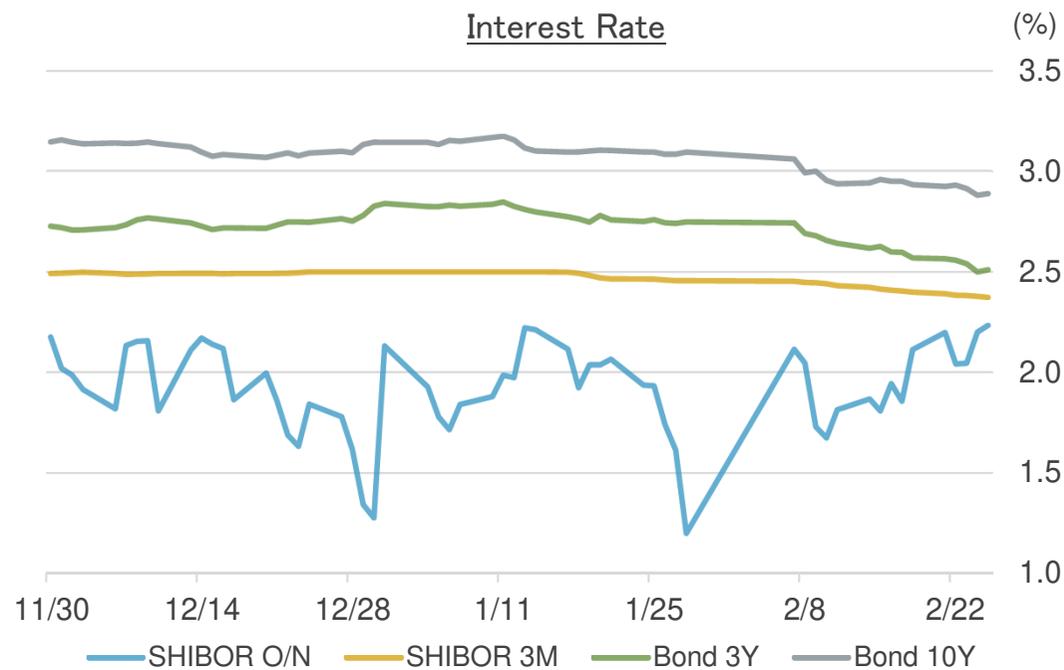
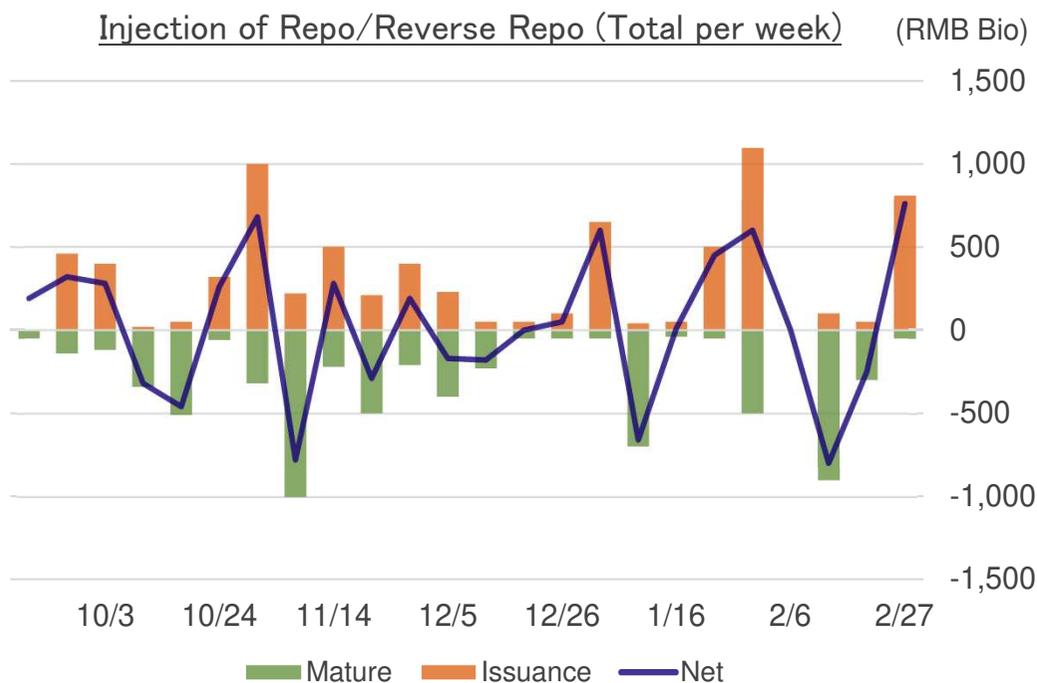
# 【人民元金利概況】

## 回顧： 資金供給オペ増額によりマネー金利は低位推移

- 中国人民銀行(PBOC)はリバースレポにより7日物で8,100億元の資金供給を実施。満期到来分とネットでは7,600億元のネット資金供給。
- 21日、公表されたLPRは事前予想通りの据え置き。他方、複数の地方都市で大手行が住宅ローン金利を20~30bp引き下げ。
- 債券市場では、週初は追加利下げ観測後退で利回り上昇も、その後は資金供給オペ増額を好感して買戻し優勢の展開。

## 見通し： 資金市場の流動性は維持される見込み

- 23日の公開市場操作オペによるネットでの資金供給は2,900億元となり、2020年9月以来の規模となった。
- 月末の流動性維持を背景にマネー金利は低位安定推移を想定。1週間物金利についてはオペ金利水準の2.1%を中心とした推移を予想。

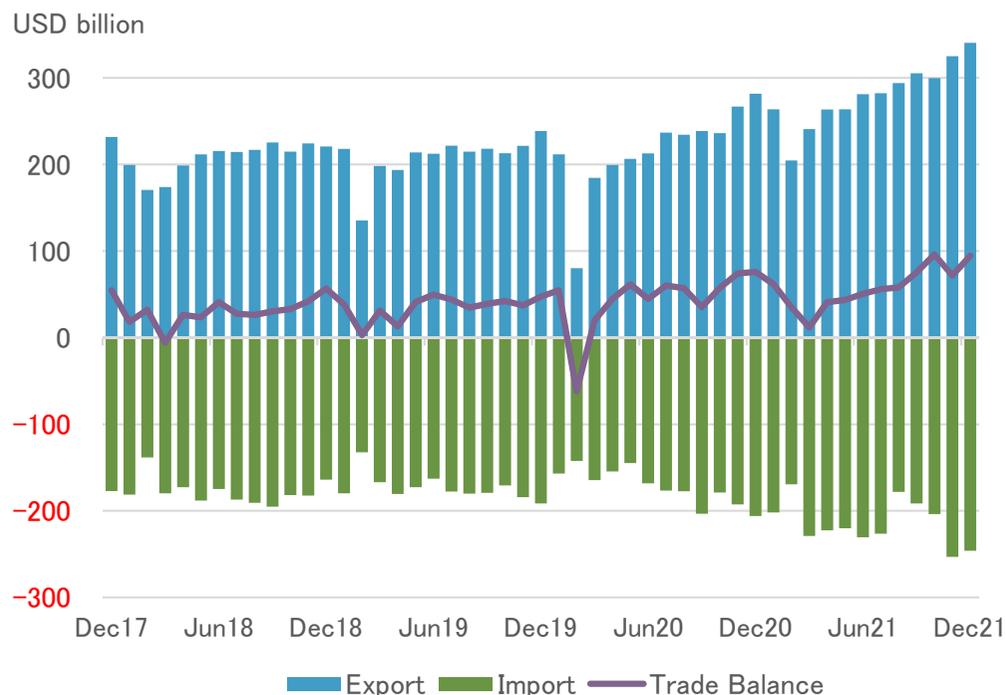


Bloombergより当行作成

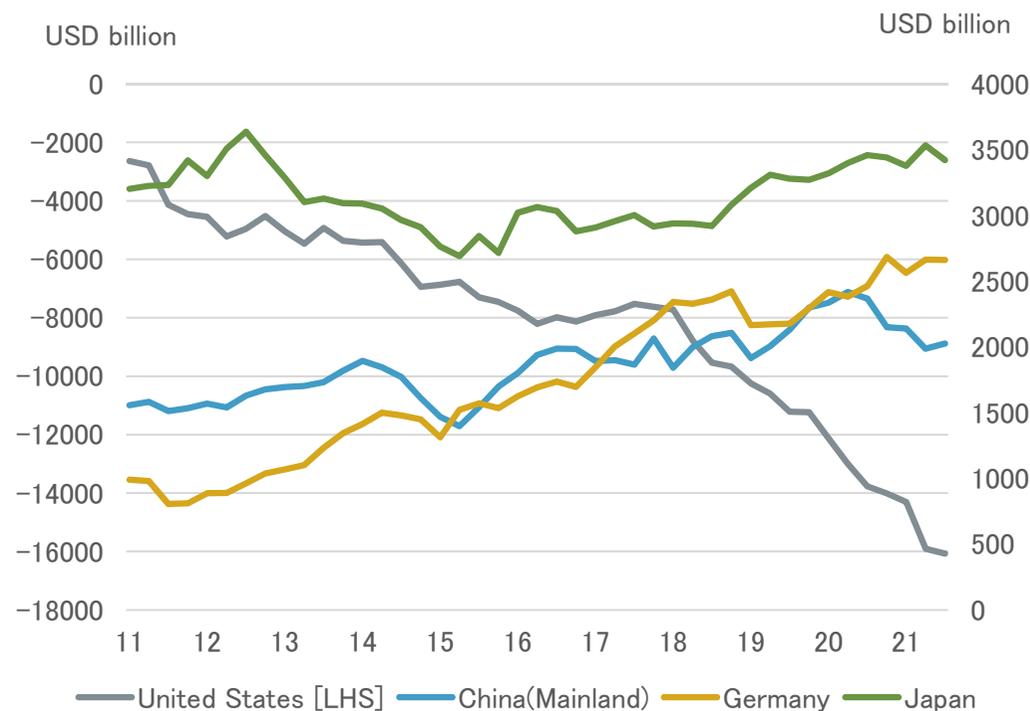
## 【TOPICS】 ウクライナ懸念拡大の中で人民元は底堅い

- 2月24日、ロシアのプーチン大統領はウクライナにおいて軍事作戦の実施を決断した。従前よりウクライナ懸念が地政学リスクとして市場で意識される環境下であったが、CFETSが公表するRMB Indexは2021年に進んだ人民元の強さを高値圏で維持している。
- 堅調な外需に支えられる形で輸出額は拡大、貿易黒字額も過去最高を更新。2021年の貿易収支は6,764億ドルの黒字となった。また、対外純資産額は日本、ドイツに続く3番目の規模となっている。
- 貿易黒字拡大による実需の人民元買い圧力や、巨額の対外純資産を保有する債権国であること等を背景に、中国国外で発生するリスクオフ事象に対して、人民元は足元では”逃避先”としての優位性を持っているとも考えられる。

輸出・輸入額と貿易収支の推移(月次)



対外純資産額の推移(四半期毎)



# 【マーケットデータ】

## 【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
2/21	6.3260	6.3374	6.3215	6.3333	6.3401
2/22	6.3380	6.3453	6.3240	6.3356	6.3487
2/23	6.3276	6.3314	6.3130	6.3178	6.3313
2/24	6.3210	6.3349	6.3100	6.3234	6.3280
2/25	6.3230	6.3252	6.3110	6.3142	6.3346

## 【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
2/21	6.3255	6.3304	6.3191	6.3263	6.3223
2/22	6.3263	6.3445	6.3189	6.3239	6.3383
2/23	6.3239	6.3288	6.3077	6.3121	6.3253
2/24	6.3121	6.3348	6.3060	6.3229	6.3109
2/25	6.3229	6.3262	6.3086	6.3134	6.3160

\*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

## 【SHIBOR FIXING(%)】

	2/21	LOW	HIGH	2/25
ON	2.1950	2.0390	~	2.2310
1M	2.3150	2.3060	~	2.3150
3M	2.3920	2.3740	~	2.3920
6M	2.4530	2.4480	~	2.4530
1Y	2.5790	2.5670	~	2.5700

## 【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	6.3260	6.3453	6.3100	6.3142
100JPY/CNY	5.4986	5.5367	5.4729	5.4777
EUR/CNY	7.1734	7.2112	7.0464	7.0581
HKD/CNY	0.81050	0.81323	0.80750	0.80872
GBP/CNY	8.6090	8.6305	8.4318	8.4695

## 【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	114.92	115.69	114.41	115.53
EUR/USD	1.1336	1.1390	1.1106	1.1192
EUR/JPY	130.27	130.90	127.92	129.29
GBP/USD	1.3588	1.3639	1.3273	1.3380
AUD/USD	0.7168	0.7284	0.7095	0.7163

\*Monday-Thursday

## 【USD LIBOR / JPY LIBOR(%)】

	USD Libor		JPY Libor	
	Rate (at Wed.)	Change (bp)*	Rate (at Wed.)	Change (bp)*
1M	0.1869	1.6150	-0.0638	0.0000
3M	0.4976	1.8000	-0.0206	0.0000
6M	0.8263	4.5000	0.0398	-0.0990
12M	1.3369	5.1000	0.0487	0.0000

\*Change from last Friday

Bloombergより当行作成

# ご留意事項

## ・本資料に関するご照会先

- 当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
- また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行(中国)に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- 本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。

本資料に関するご照会先:

みずほ銀行(中国)有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム  
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320~1329 & 1371~1378)

Private and confidential

MIZUHO